

久万高原町

そう ごう ぼう さい



防災・減災は
ご近所との
助け合いから

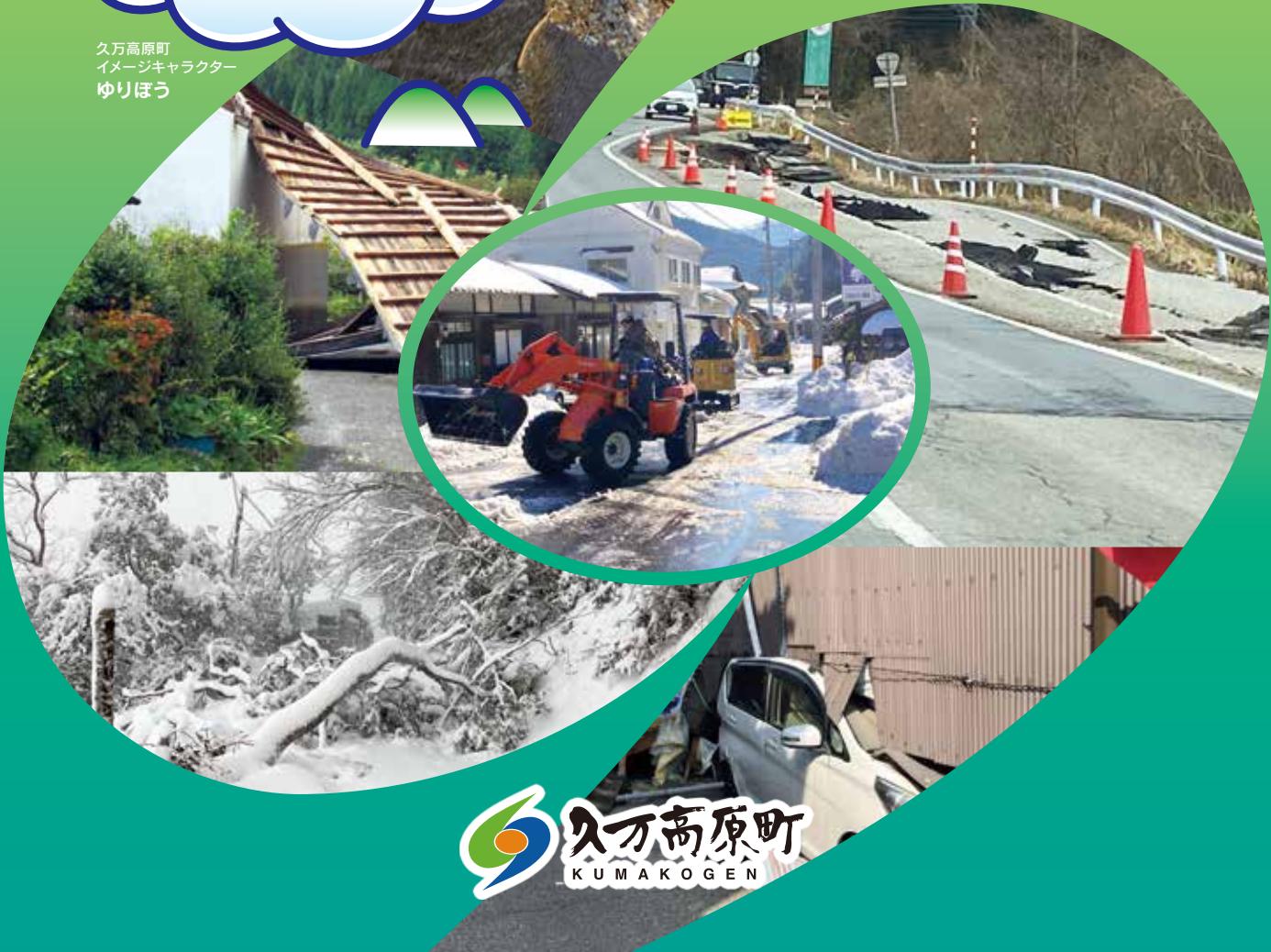
総合防災マップ

~山あいの町における、防災・減災ポイント~



久万高原町
イメージキャラクター
ゆりぼう

今日読んだことが、
明日の命を守る。
助け合い、支えあい、
安全なまちへ。



久万高原町
KUMAKOGEN

ホントに久万高原町は安全な町ですか？

その考えは、大きな間違いです。



目 次

第1章 近いうちに必ず起きる巨大地震！

1. 巨大な被害をもたらす南海トラフ巨大地震	2
2. 久万高原町で予想される揺れ震度6強	3
3. 中央構造線断層帯で直下型地震が発生すれば巨大地震に！	3

地震対策は揺れ対策

1. 実践しよう!!1981年以前の(旧耐震基準)建物の耐震診断・耐震改修	4
2. まずできること、家の中の安全対策	5
3. 家のまわりの安全対策	5
もしも地震が起きたら…!!	6

第2章 大雨・台風・大雪は災害を引き起こす

1. 異常気象によりゲリラ豪雨が頻発する	8
2. 水害	9
3. 大雪	9

土砂災害から身を守るには

1. 土砂災害	10
2. もろい地質と急峻な地形のため山が崩れやすい	11
3. 土砂崩れに伴う河道閉塞が起こりやすい	11

第3章 大規模小規模の集落孤立は必至！

1. 集落の孤立はこうして起こる	12
2. 物資の備蓄で孤立に備える	12
3. 集落が孤立した時の連絡方法は？	13
4. 災害関連死を防ぐには	13

「もしも」のために「いつも」の備え

1. 非常持ち出し品をリュックに	14
2. 1週間分を目安にローリングストックを!!	15

第4章 地域の力で防災を！

自分たちの命は自分たちで守る

1. 自主防災組織の防災訓練に参加しよう！	16
2. 町を守る活動	16
3. 家族で防災会議を	17

身に付けておきたい応急手当

1. いざというときの応急手当	18
2. 命をつなぐ救命処置	19

避難場所への避難ポイント

1. 避難の判断とタイミング	20
2. 避難時のポイント	20

避難所、避難地一覧

洪水・土砂災害ハザードマップの使い方	22
地区別索引	24

洪水・土砂災害ハザードマップ



防災は、自分や家族の日々の暮らしを振り返り、
その中で危険を予測し備えることからはじまります。
久万高原町に住む私たちの防災・減災について、
いっしょに考えてみましょう。



専門家から久万高原町のみなさんへ

しじんさいがい いのち まも 自然災害から命を守るために今できること

自然災害への備えは、命を守るために非常に重要です。特に、久万高原町は山間部にお住まいの方々が多く、土砂災害や豪雨、地震などが大きなリスクとなります。しかし、みなさんが日常的に防災に対して意識を持ち、準備をしておくことで、災害発生時に命を守ることができます。

1. 土砂災害や洪水に対する備え

久万高原町は山地が多く、特に雨が降ると土砂災害や洪水のリスクが高くなります。まず、ハザードマップを確認しましょう。この「久万高原町防災マニュアル・マップ」の土砂災害や洪水のハザードマップを必ず確認し、自宅周辺の危険個所を把握することが大切です。そして、大雨による土砂災害や洪水の発生によって自宅が被災する恐れがある場合、早めに避難することが大事です。ただし、夜間、大雨の中、避難が困難な場合は、自宅の2階（土砂災害の場合は、山から離れた部屋）に避難するなど臨機応変に行動しましょう。

2. 地震への備え

令和6年1月1日に発生した能登半島地震で亡くなった人（直接死227人）の多くは、古い建物の倒壊による圧死や窒息死です。さらに、倒壊した建物からの救出が遅れ、低体温症で亡くなった人や、凍死した人も多数いました。地震から命を守るために、建物の揺れ対策が基本となります。南海トラフ巨大地震で想定される久万高原町の最大震度は、震度6強です。旧耐震（1981年5月以前）の建物は、耐震診断ならびに耐震補強を行いましょう。さらに、全ての建物を対象に家具や家電製品の移動・転倒防止を行いましょう。

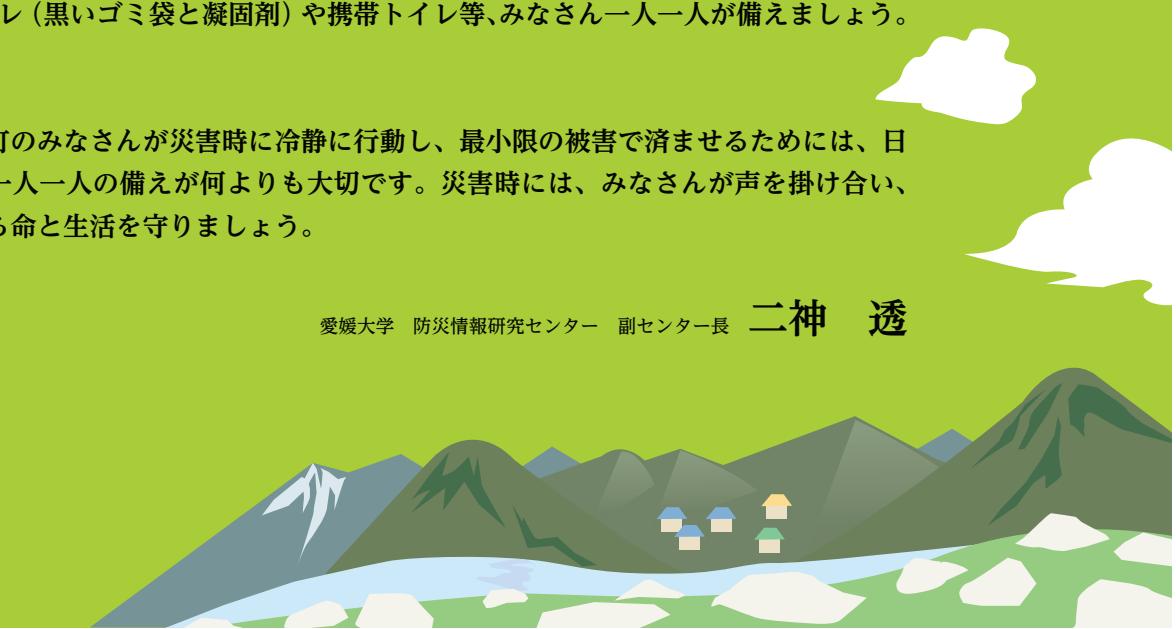
3. 集落の孤立への備え

土砂災害・洪水・地震によって、集落が孤立する可能性があります。能登半島地震では、土砂災害によって、いたるところで集落が孤立しました。さらに、地震による停電や長期間の断水がありました。まずは、命を繋ぐために1週間分の水（一人1日3リットル）と食料を備えましょう。停電で電気が使えない場合を想定して、懐中電灯、ランタン、カセットコンロ、ガスボンベを備えましょう。また、断水でトイレの水が流せないことを想定して、簡易トイレ（黒いゴミ袋と凝固剤）や携帯トイレ等、みなさん一人一人が備えましょう。

結びに

久万高原町のみなさんが災害時に冷静に行動し、最小限の被害で済ませるために、日ごろからの一人一人の備えが何よりも大切です。災害時には、みなさんが声を掛け合い、協力しながら命と生活を守りましょう。

愛媛大学 防災情報研究センター 副センター長 二神 透



近いうちに必ず起きる巨大地震！

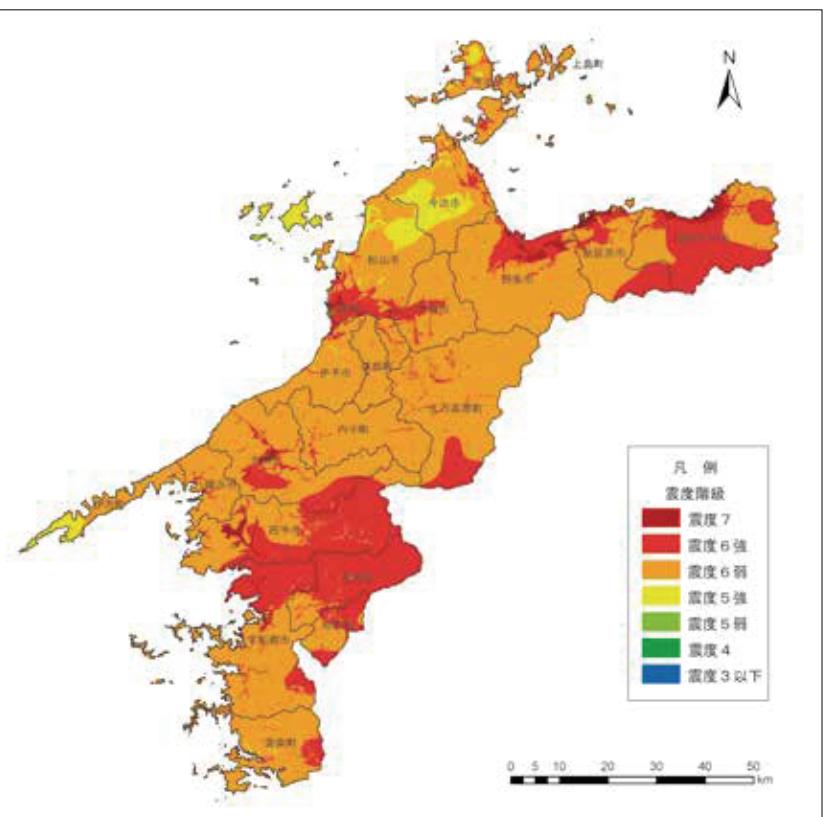
これまで災害の少ない地域だといわれてきた久万高原町ですが、これは大きな間違い。まずは、将来起きるであろう災害の姿を知ることから始めましょう。

甚大な被害をもたらす

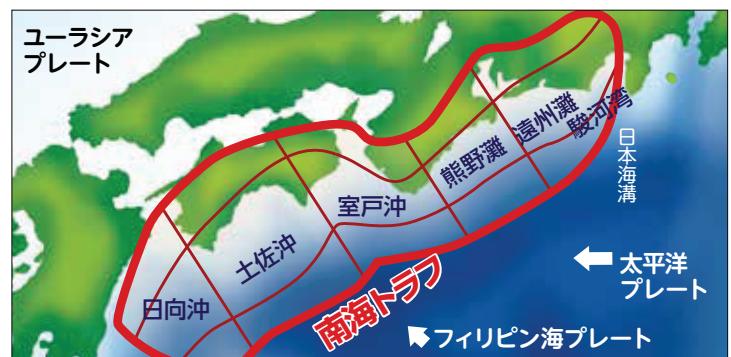
1. 南海トラフ巨大地震

南海トラフとは、日本列島のある大陸プレートの下に、南側からフィリピン海プレートが沈み込んでいる場所です。年間数cmの割合ですすむ沈み込みに伴って2つのプレートの間にはひずみが蓄積され、100~200年の間隔でそのエネルギーを解放する大地震が発生しています。

発生の姿はその都度異なり、南海トラフ全体が破壊される最大クラスの地震から、それらの一部だけが破壊される場合まで様々ですが、ひとたび発生すれば甚大な被害をもたらすことにかわりはありません。国では、従来のように地域をわけることなく、南海トラフ全体を一つの領域と考えて、地震発生の可能性を出しました。それによると、30年内に発生する確率が「80%程度」と大変高い数値になっています。



南海トラフ巨大地震(海溝型地震)の位置



▲南海トラフは日向沖～土佐沖～室戸沖～熊野灘～遠州灘～駿河湾にある。
※愛媛県に関わる海溝型地震には、安芸灘～伊予灘～豊後水道のプレート内地震の可能性も想定されています。

想定される地震規模:	マグニチュード 8～9クラス
30年内に発生する確率	80%程度
平均発生間隔	88.2年

久万高原町で予想される揺れ

2. 震度6強

愛媛県は想定される地震規模をマグニチュード9.0と考えて被害想定を発表しました。久万高原町の最大震度は6強。そして想定される被害を右のように推計しています。古い木造家屋の多い久万高原町では揺れによる建物被害が大きく、その結果、多数の死傷者・避難者の出ることが懸念されます。

南海トラフ巨大地震による久万高原町の被害想定

【地震規模】マグニチュード 9.0 冬を想定	
震度	6強
建物被害	全壊棟数 1,082棟数 半壊棟数 3,811棟数
人的被害	死者数 68人 負傷者数 879人
	避難者数 1日後 1,401人 (うち避難所に841人が避難) 1週間後 2,652人 (うち避難所に1,326人が避難)
	要配慮者数 265人
	帰宅困難者数 829人

ライフライン被害

上水道	断水人口 6,618人	断水率 87.5%
電力	停電軒数 6,252軒	停電率 99.9%
固定電話不通回線数	10,450回線	99.9%

高齢の方や障がいのある方、乳幼児などで災害時に配慮が必要な方を要配慮者といいます。

3. 中央構造線断層帯で直下型地震が発生すれば巨大地震に！

内陸にある活断層がずれて起こる地震のことを直下型地震と呼びます。阪神・淡路大震災を引き起したのもこれ。海溝型地震と比べると規模は小さいですが、陸地や陸地近くで起きるため、甚大な被害を招きます。

愛媛県には東西に中央構造線が走っています。石鎚山脈北縁西部一伊予灘の断層帯で起こるずれでは、久万高原町で最大震度6弱の地震が起こると想定されています。

直下型地震が想定される中央構造線断層帯



地震による揺れ

※気象庁震度階級関連解説表より作成。震度階級5強以下は記載を省略。

震度	震度6弱	震度6強 南海トラフ巨大地震で予測される揺れ	震度7
人の体感・行動	立っていることが困難になる。		建物や道路が…
屋内・屋外の状況	固定していない家具の大半が移動し、倒れる物も。ドアが開かなくなることがある。壁のタイルや窓ガラスが破損・落下する建物がある。		固定していない家具の大半が移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。壁のタイルや窓ガラスが破損・落下する建物がさらに多くなる。

じしんたいさく ゆ 地震対策は揺れ対策

災害直接死のうち、家屋の倒壊や家具の転倒などで亡くなつた方々は、能登半島地震で約4割、阪神・淡路大震災では8割以上を占めています。自分の住む家を地震に強い安全な場所にしておくことが、最も身近で重要な防災対策です。



能登半島地震(旧耐震基準の家屋と思われる建物)

1. 実践しよう!! 1981年以前の (旧耐震基準)建物の

1981年以前に建築された建物は、耐震性が不十分なものが多く存在します。

能登半島地震では、旧耐震基準建物は5割、新耐震基準でも2000年以前の木造住宅の3割が全壊や半壊しています。

ご自宅の築年数を確認して、耐震診断等を実施しましょう。

- 2階部分が大きいバランスの悪い建物
- 基盤や地盤が悪い敷地に建てられている建物
- 壁や基礎にひび割れがある建物
- 木造で白アリ被害などで木材が腐っている

部分的な改修方法などで 耐震補強

改修が必要になった場合、建て替えには費用がかさみます。家全体の改修工事をするのではなく、建物の弱い部分を補強する簡易補強の方法や、「耐震シェルター」なら、費用も低く抑えられます。

プラス 地震保険の備えも

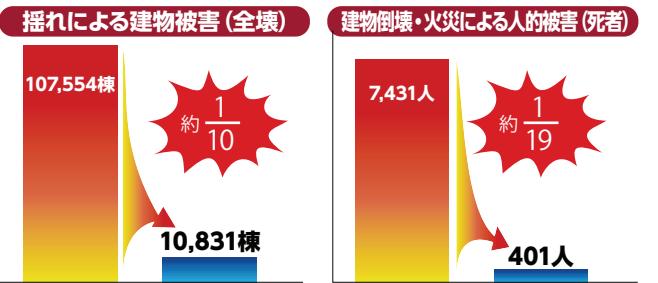
万が一被災した場合、住宅の再建・補修、生活再建には資金が必要になります。政府と損害保険会社が共同で運営している「地震保険」に入っていると、地震による損害に対して保険金が支払われます。災害時の経済的な備えも、事前に家族で話し合っておきましょう。

耐震診断・耐震改修

「自宅の耐震性強化」で被害を軽減

地震で 自宅が 倒壊すると

- 圧死
- 避難路を塞ぎ避難が困難に
- 火気器具・電気器具から出火
→延焼の拡大に繋がる
- 長期間の避難所生活



※愛媛県内の数値を記載。愛媛県危機管理課資料抜粋

町で木造住宅の耐震診断に6万円 改修に100万円の補助

【町内登録業者】

白岡二級建築設計事務所 (TEL 21-2296)
日野建築設計事務所 (TEL 21-0452)

上記の2社が町内で耐震診断登録事務所の登録業者。診断費用は約4万~10万円。補助制度を利用する場合は事前に申請が必要。

町内では1981(昭和56)年5月31日以前に着工された木造住宅を対象に耐震診断・耐震改修費用の一部を補助しています。

また、耐震改修工事と併せて実施する耐風改修工事に対する助成制度を令和4年度より創設しました。

詳しくは町HPをご確認いただくか、建設課へお問い合わせください。



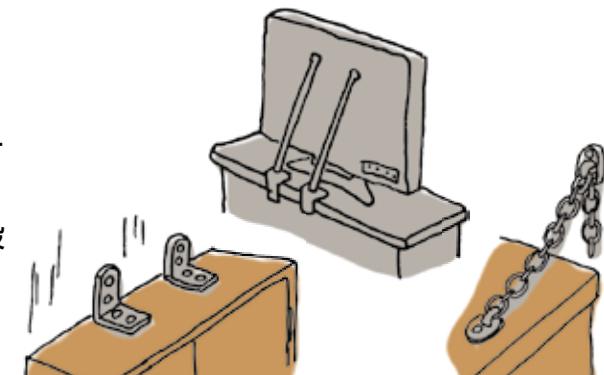
2. まずできること、家の中の安全対策

建物が無事でも家具などが転倒すると、下敷きになってけがをしたり、逃げ遅れてしまう場合があります。家中での被害を防ぎ、いざという時に安全な逃げ道を確保できるよう、日頃からチェックしておきましょう。

① 家具・家電の転倒・落下を防ぐ

本棚・タンス・食器など背の高い家具は耐震金具を利用して固定しておきましょう。冷蔵庫・液晶テレビなどの家電は、専用の転倒防止金具が用意されている場合もあるので、設置する際に活用を。

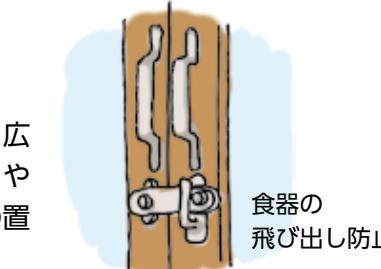
引き出しがある家具はストッパー式器具をつける
背の高い家具はポール式器具(つっぱり棒)をつける



壁・柱と家具を固定するために
L字金具やベルト式、チェーン式
を使う

② ガラスの飛散・ 食器の飛び出し対策

地震によって割れた窓ガラスの破片は、広範囲に飛散する恐れがあります。食器棚や鏡の他、陶器や花瓶など、割れやすい物の置き場所にも注意が必要です。



食器の
飛び出し防止



窓ガラスや
鏡・食器棚などに
飛散防止シート

③ 安全空間の確保

家の中に、安全な場所をつくっておきましょう。家族が長い時間を過ごすリビングに、倒れる物を置かないなど、家具の配置と普段からの整理整頓が重要です。



寝室に背の高い家具をおかない

3. 家のまわりの安全対策

外回りのブロック塀や石塀の倒壊は、近所の人や避難する人を傷つけたり通行の妨げになる恐れがあります。ベランダや屋根瓦などの家の外回りも日頃から注意しておきましょう。



① ブロック塀

基礎部分や鉄筋が入っていない物は補強を。ひび割れや傾き、鉄筋のさびがある場合は修理。



② 屋根

屋根瓦にひび割れ、ずれ、はがれがある場合は補強を。

③ ベランダ

植木鉢や物干し竿など落下の危険のある物は固定を。ベランダからも避難できるようにしておく。

もしも地震が起こったら…！！

平常時に自分や家族が被災する状況をできる限りリアルに想像し、シミュレーションをしておくこと、できる備えをしておくことで、いざという時に慌てず行動できるように準備をしましょう。

状況別 行動マニュアル

屋内にいたら

家の中ではケガをしないことを第一に！普段から避難経路を意識して家具を配置するなどの工夫を。

身の安全を確保

テーブルの下で足をしっかりと握る、布団をかぶる、クッションや枕で頭を保護するなど、まずは身の安全を守りましょう。



屋外にいたら

人の多いところほどパニックになりがち。まずは落ち着いて行動するよう心がけましょう。

海岸や川のそばにいたら

海岸近くにいたら、揺れの後の津波を警戒してすぐに安全な高台を目指しましょう。川のそばにいたら、流れに 対して直角に避難をしましょう。



車を運転していたら

ハザードランプを点灯させて徐々にスピードを落として道路の左側に停車。エンジンを切り、揺れがおさまるまで車外に出ず、ラジオから情報を入手。車にキーをつけたままにして、ドアをロックせずに避難しましょう。

電車やバスの中にいたら

座席に座っていたら、姿勢を低くしてバッグなどで頭を保護しましょう。立っている場合も頭を守りながらできるだけ姿勢を低くし、掴まるものがあれば体を支えましょう。



トイレにいたら

ドアを開けて出口を確保。水洗のタンクやタンクのフタ、棚の上から重いものが落ちてこないかなどに注意しながら、揺れがおさまってから服を着て避難します。もちろんお風呂の水は流さないで。

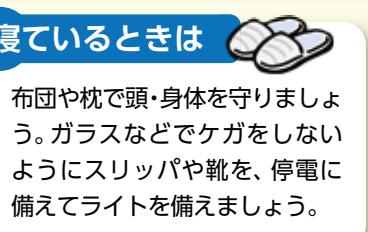
お風呂にいたら

まずは脱出口の確保をすること。浴室は落下物もなく比較的安全です。揺れがおさまってから服を着て避難します。もちろんお風呂の水は流さないで。



寝ているときは

布団や枕で頭・身体を守りましょう。ガラスなどでケガをしないようにスリッパや靴を、停電に備えてライトを備えましょう。



脱出口を確保

揺れが激しいと、ドアや窓が変形して開かなくなり、室内に閉じ込められることがあります。揺れの程度をみはからって、ドアや窓を開けて脱出路を作ること。



あわてて飛び出さず状況をよく確かめ、揺れの程度をみはからって、ドアや窓を開け、脱出経路をつくりましょう。

初期消火はこうする

消火器の使い方

① 黄色の安全栓(ピン)を上に引き抜く



② ホースをはずして火元に向かってレバーを握って消火



③ 家庭用消火器は射程距離が3~5m、噴射時間は10~15秒

消火器のない場合

天ぷら油



絶対に水をかけてはいけません。濡らしたバスタオルやシーツをかぶせて、天ぷら鍋の上にそっとかぶせるか、鍋の大きさに合うフタをかぶせて火を消しましょう。火が消えても油の温度が高い場合は、ふたたび発火します。油の温度が下がるまで毛布やフタはかぶせたままで。

家電製品

先にコンセントを抜くかブレーカーを落として、消火します。



灯油ストーブ

ぬれたシーツをストーブの上から覆うようにかぶせるか、毛布や布団をストーブにかぶせて上から大量の水を一気にかける。



初期消火ができず、炎が天井の高さほどになったら消防に助けを求めて逃げてください。ハンカチやタオルなどで口・鼻を覆って、煙を吸わないように姿勢を低くして避難しましょう。

地震への備え

持ち出し品の準備

いざという時に必要なものを持ち出せるように、非常持ち出し袋を用意しておきましょう(P14参照)。持ち出し品の中に、以下の物があると便利です。



笛
助けを求める手段



レインコート
雨よけ、防寒に



ラップ
お皿の代わりやけがの処置にも



カイロ
食料の保温の役目も

ローリングストック

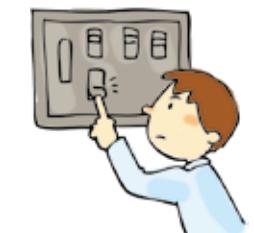
普段使いの食品を多めにストックすることで、飲料水と食べるものを消費しながら備蓄すると、我が家独自の防災備蓄になります(P14~15参照)。



避難をするとき

避難時のガス・電気の対策

避難をするときは、ガスの元栓を閉め、電気器具はスイッチを切りコンセントを抜き、ブレーカーを落として家を出ましょう。



正しい情報入手

デマに惑わされず、テレビ、ラジオなどで正しい情報の入手を心掛けましょう。

大雨・台風・大雪は災害を引き起こす

愛媛の中で久万高原町は降雨量の多いエリアです。

近年、各地で多発する集中豪雨は、久万高原町でも土砂災害や洪水のリスクを高めています。

異常気象により

1. ゲリラ豪雨が頻発する

近年、世界各地で増えている異常気象には、集中豪雨、台風の巨大化、竜巻、猛暑、豪雪などがあり、地球温暖化との関連性が指摘されています。

集中豪雨は、河川の増水や土砂崩れ、家屋の浸水、道路の冠水などの被害をもたらします。急峻な地形と脆い地質を持つ久万高原町では、土砂災害による甚大な被害も懸念されています。



瀬戸付近 7月豪雨(写真提供:久保建設)

雨の強さと降り方、災害発生の目安

気象庁ホームページでの発表(2000年8月作成、2002年1月一部改正)

1時間雨量(mm)	10以上~20未満	20以上~30未満	30以上~50未満	50以上~80未満	80以上~
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る (ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる	傘は全く役に立たなくなる		
屋内(木造住宅を想定)	雨の音で話し声が良く聞き取れない	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく			
屋外の様子	地面一面に水たまりができる	道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる		
車に乗っていて	ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロブレーニング現象)		車の運転は危険	
災害発生状況	この程度の雨でも、長く続く時は注意が必要。 	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。 	山崩れ・がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。都市では下水管から雨水があふれる。 	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。マンホールから水が噴出する。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。 	

*表に示した雨量が同じであっても、降り始めからの総雨量の違いや、地形や地質などの違いによって、被害の様子は異なることがあります。

2. 水害

川から離れている、高低差があるなどの理由で、水害への警戒が薄くなることは非常に危険です。

雨量によって、沢から溢れた水で道路が川のようになったり、避難路が寸断されることもあるので、いざというときは早めの避難を検討しましょう。



富重バス停付近(写真提供:久保建設)

水害の避難のポイント

運動靴をはこう。長靴は水が入って歩きにくいため危険。裸足も禁物。



いざという時、居場所を知らせるための笛(ホイッスル)を持っておく。



非常持ち出し品は必要最小限にとどめ背負い、手を自由に使えるようにする。



二人以上で行動する。家族はロープでつながって歩く。先導者は長い棒を杖にして窪みや溝を確かめながら進む。



流水や冠水の中で歩ける水深はひざぐらい。それ以上なら無理をしないで高い所で救助を待つ。



自動車・自転車では避難しない。自動車は水に浸かると動かなくなったり低い水位でも水圧で扉が開かなくなったりして危険。



増水時は流れが速く橋が壊れたり流されたりするので、川や橋に近寄らない、もしくは注意して橋を渡る。



田んぼや用水路の見回りには行かない。



垂れ下がった電線には触らない。



隣近所に早めに声をかけて、お年寄りや子ども、病人の避難に協力する。



川では上流の山の天候に注意! 真っ黒い雲が近づいてきたり、急に周囲が暗くなったり、雷鳴が聞こえたりするなど、天気が急変してきたら、急激に増水する恐れがあるので、川に近づかない。



3. 大雪

久万高原町に雪が降る予報が出た場合には、気象台の『キキクル』などを参考にして、気象情報の確認と、事前の準備を行いましょう。

大雪災害と対策

大雪によるリスク

- 停電や電話の不通
- 倒木による道路の不通
- 車の立ち往生



事前対策

- 流通障害に備えて水・食料、燃料などを備蓄
- 持病の処方箋を切らさないよう、少し早め(多め)に持つ
- 車の装備(チェーン)の見直し
- 大雪警報が出るとときなどは、事前の避難も検討する。



土砂災害から身を守るには

土砂災害は、台風や長雨、集中豪雨などの大雨で地盤がゆるんだり、時に地震による揺れによって発生します。気象情報に注意してください。

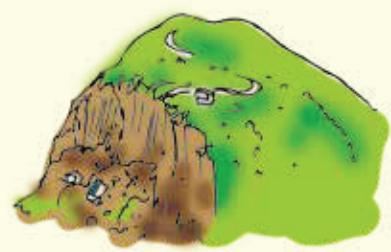
1. 土砂災害

土砂災害発生のおそれのある地区は「土砂災害危険箇所」とされています。普段から自分の家が「土砂災害危険箇所」内にあるかどうか確認しておきましょう。

土砂災害の種類とその前兆現象

がけ崩れ

豪雨や地震などによって斜面の地表に近い部分が、急激に崩れ落ちる現象。

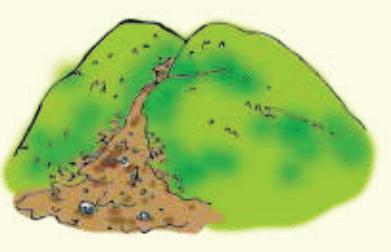


前兆現象

- がけにひび割れができる
- がけから水が湧き出る
- 小石がパラパラと落ちてくる
- 湧き水が止まる、濁る

土石流

長雨や集中豪雨によって渓流において山腹崩壊で生じた土砂や石が、水と一緒に流下する現象。

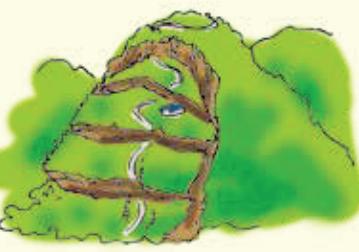


前兆現象

- 山鳴りがする
- 腐った土のにおいがする
- 川の水が濁り立木が流れ始める
- 雨が降り続いているのに水位が低下

地すべり

地下水の影響と重力によってゆるやかな斜面の一部あるいは全部が、ゆっくりと滑り落ちる現象。



前兆現象

- 沢や井戸の水が濁る
- がけや斜面から水が噴き出す
- 亀裂や段差が発生する
- 地面にひび割れや陥没ができる

久万高原町内の危険箇所の看板表示



久万高原町は急峻な地形も多く、近年は集中豪雨が発生する頻度も高まっています。土砂災害の多くは雨が原因です。久万高原町や気象庁などの避難情報に注意し、特に高齢者や障がいのある方はできるだけ早めに避難をしましょう。道路の冠水などで避難が難しい時には、1階よりも2階の、山側からできるだけ離れた部屋にいましょう。

土砂災害警戒情報について

土砂災害警戒情報が発表されたら、
土砂キックルで詳細を確認!

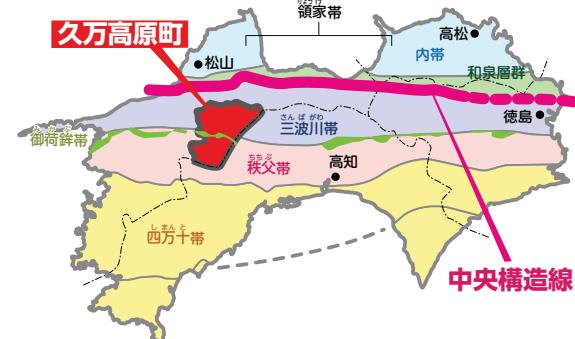
「土砂キックル」

大雨による土砂災害の危険度の高まりを、気象庁ホームページで5段階に色分けして示しています。



気象庁「土砂災害警戒情報・土砂キックル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)」より

もろい地質と急峻な地形のため 2. 山が崩れやすい



久万高原町は地質学的にみると、三波川帯と秩父帯が東西に走っています。

三波川帯の主な岩石である結晶片岩は、薄く板状に剥離しやすい特徴を持っており、日本でも有数の地すべり発生地帯をつくっています。また、三波川帯と秩父帯に挟まれた御荷鉾帯も脆弱な岩石で構成されており、久万高原町には地すべりの危険地区が多く点在しています。

久万高原町は大変険しい地形の連続でもあり、脆い岩石と地層が分布するこの地域を豪雨や大地震が襲うと、土砂災害が起こる可能性が高いといえます。

3. 土砂崩れに伴う河道閉塞が起こりやすい



2011年台風12号による奈良県五條市大塔町赤谷の河道閉塞状況
資料提供/NPO土砂災害防止広報センター

豪雨や地震によって大規模な土石流やがけ崩れが起こり、大量の土砂が川の流れをせき止めてしまうことを、河道閉塞(天然ダム)と呼びます。

河道閉塞が起こると、せき止められた部分の上流側では水がたまって池のようになり、周辺の家や道路が浸水する被害が出てきます。さらに、たまつた水の圧力で土砂が一気に崩れると、大きな土石流となって下流域に被害をもたらします。

また、土砂が道路を防ぎ、アクセスを断絶することで集落の孤立を招きます。詳しくは第3章へ。

逃げ遅れたと思ったら

急激な天候の変化など、早い段階で避難できず、最寄りの避難場所や警戒区域外へ避難するのが危険と感じた場合には、その場その時の状況で最も安全と思われる場所で身を守りましょう。



自宅の2階以上で斜面から離れた部屋



大規模 小規模の集落孤立は必至!

大地震や豪雨により道路や通信が途絶すると、山間部では人の移動や物資の流通がとどこある孤立化が起こります。久万高原町で最も懸念されるのが、この集落孤立。国道33号の大動脈が途絶すれば、町全体が陸の孤島になってしまいます。

1. 集落の孤立は こうして起こる

道路自体の崩壊、道路に堆積する土砂、トンネルの崩落や落橋などにより、集落に通じる道路が寸断されると、集落孤立が発生します。久万高原町は災害時に集落が孤立する確率が高いエリアです。国道33号を中心とした幹線道路が途絶されると、町が大規模に孤立化する事態も考えられます。

道路が寸断されると、救助部隊の進入や救援物資の輸送がままならず、ライフラインの復旧にも支障をきたします。加えて南海トラフ巨大地震では、あちこちで集落の孤立が起こると考えられるため、救援の手は自分の地域にすぐには来ないと考えて、対策を立てる必要があります。



愛媛県消防防災ヘリコプター

能登半島地震(令和6年)の場合



土砂災害により通行できない



家屋が軒並み倒壊している

- ◆439件にも及ぶ土砂災害や道路寸断により石川県では最大33地区、3,345人が孤立した。解消のめどが立ったのが1月19日であり、2週間以上孤立状態の地区があった。(すべての孤立解消は2月13日)
- ◆ライフラインの途絶や物資不足により、生活が困難になった。また、通信基地局も被害を受け外部との情報が遮断された。
『被害状況及び復旧までの期間』
・電気 → 最大約4万戸停電(1月末時点で2,500戸まで減少※進入困難箇所を除き概ね復旧)。
・ガス → 657戸 都市ガス・コミュニティガス(復旧は長いところで2週間程度)。
・水道 → 最大約14万戸断水(概ね1か月以内、被害が甚大なところでは復旧まで5か月を要した)。
・通信 → 固定通信は最大約8,000回線、インターネット約1,500回線(2月末までに概ね復旧)
携帯電話等は1月17日までに復旧(道路啓開後2~3日で復旧)
◆透析患者や体調不良者などは自衛隊等のヘリにより空輸された。
◆孤立が長期化した原因として、通信が途絶したことにより被害の把握に時間を要した。

物資の備蓄で

2. 孤立に備える

外部からの支援がなかなか届かない想定して考えましょう。家庭では水・食料・生活必需品をしっかり備蓄しておかなければなりません(詳しくはP14へ)。本格的な支援が入るまで、自分たちで1週間程度は自立して生活する必要にせまられるでしょう。



(一財)消防科学総合センター

地域の備蓄例



町では指定避難所に下記の備蓄資機材を整備しています。

発電機	投光器	石油ストーブ
間仕切り	段ボール間仕切り	段ボールベッド
アルミマット	毛布	簡易トイレ
汚物収納袋	アルコールディスペンサー	拡声器
ガソリン携行缶		

※地域住民全員が必要とする数量はありません。各地域(自主防災組織)で話し合い、必要な量を備蓄しましょう。

3. 連絡方法は?

町内の指定避難所の近くに設置する屋外防災行政無線では通話ができる機能があります(アンサーバック機能)。設置個所はマップをご確認ください『△防災無線(アンサーバック)』。

その他の通信方法として、アマチュア無線^{※1}や、衛星携帯電話^{※2}も有効です。

※ 1 町内の有資格者有志で結成される「久万高原町アマチュア無線非常通信協力会」では町総合防災訓練などで通信訓練を行っています。

※ 2 町でも各支所との通信や、孤立地区対策として整備しています。



アンサーバック訓練の様子



衛星電話

過去の災害関連死者数

東日本大震災	3,786人
熊本地震	222人(死者数の8割)
能登半島地震	235人(直接死227人)

「もしも」のために「いつも」の備え

ひなん 避難所へ行くとき、必要なものすぐに持ち出せるように準備しておきましょう。

またライフラインが途絶えた状況で、自宅で避難生活ができるよう、

家庭の状況にあわせた備えもしておきましょう。

1. 非常持ち出し品をリュックに

避難所での生活に最低限必要なものを、リュックなどのバッグに準備しましょう。中身が重すぎると避難に支障が出るので、男性15kg以下、女性10kg以下にまとめましょう。置き場所はいざという時に探さないよう玄関口・勝手口などすぐに持ち出せる場所に用意しましょう。



＼避難所へ行くときに!!／

非常持ち出し品リスト

食料関係	非常食	・缶詰 ・ビスケット ・チョコレートなど
	ペットボトル入り飲料水	
貴重品	現金	
	車や家の予備キー	
日用品	携帯電話	
	通帳・印鑑	
	健康保険証・運転免許証(住所録のコピー)	
	懐中電灯 一人1個(LEDや充電式のものを)	
	携帯ラジオ・電池式充電器	
	ポリ袋・ビニール袋・ラップ	
	軍手	
	トイレットペーパー・ウェットティッシュ	
	筆記用具	

衣類	下着類 タオル 防寒着 履き物(避難所での上履き)
感染症対策	消毒液(シート) マスク 体温計
高齢者	入れ歯・入れ歯ケア用品 介護用紙おむつ(長時間用) 杖・折りたたみ椅子
赤ちゃん	おしりふき・紙おむつ 哺乳瓶・ミルク・発熱キット 絵本・ぬいぐるみ
婦人用	生理用品 スキンケア・オーラルケア
その他	常備薬・お薬手帳 メガネ

これは大事!! 『緊急連絡カード』

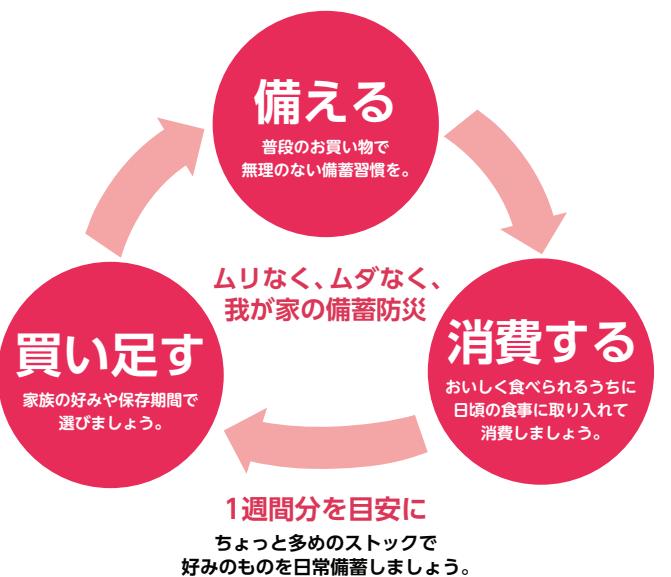
携帯電話が使えない時のために、家族や親戚、職場や学校の連絡先など緊急連絡先カードを作成して、普段から携帯しておきましょう。

乳幼児、高齢者、食事制限のある人の食べ物も忘れないで

- ・乳幼児がいる場合…粉ミルクと哺乳瓶、離乳食を用意。
- ・高齢者…ぱさぱさのものは飲み込みにくく、固い物が食べられない人も。おかゆのレトルトパックや介護食など柔らかくて食べやすい食品を用意。
- ・糖尿病・腎臓病・難病などの方、アレルギー体質の方…それぞれの状態にあった備蓄品を用意。

2. 1週間分を目安にローリングストックを!!

ローリングストックの目安は、7日分×人数!



ローリングストックとは、食べた分だけ、新たなストック食材を買い足すことでできる食糧の備蓄のことです。大規模災害を想定すると道路や水道などのライフラインが寸断され、久万高原町では広域または多数の地域で孤立集落が発生する可能性があります。ライフゲインが復旧し水や食べ物などを新たに入手できるまでを凌ぐための備蓄を、ローリングストックの考え方で無理なく無駄なく習慣化しましょう。



大人1人分1週間の食料目安

※農林水産省「家庭用食料品備蓄ガイド案」参照

主食

- ・米(精米または無洗米) 9食分
※市販の2kgで約9日分
- ・レトルト食品 7パック
- ・パン(食パン) 1食分
- ・乾麺(うどん・パン・パスタ) 2食分
- ・即席麺・カップ麺 1個
- ・シリアル類 1食分

主菜

- ・肉・魚・豆などの缶詰 11缶
- ・レトルト食品 7パック
- ・高野豆腐 2食
- ・乾物(かつお節・桜エビ・煮干し等) 適量
- ・ロングライフ牛乳

副菜

- ・野菜・山菜・海藻類…タマネギ、ジャガイモ、にんじんなど常温で日持ちする野菜
- ・切り干し大根、干し椎茸、乾燥ねぎなど乾燥野菜
- ・野菜ジュース
- ・のり、乾燥わかめ、乾燥ひじきなど
- ・汁物…インスタントみそ汁、即席スープなど
- ・果物…缶詰(もも、みかん、パイナップルなど)、果汁ジュース、バナナ、りんごなど常温で日持ちする果物

その他

- ・調味料 塩、砂糖、みそなど
- ・嗜好品・菓子類 …緑茶、コーヒー、紅茶、チョコレート、飴、ビスケットなど
- (不測の事態が発生した場合、精神的ストレスで食欲が低下する場合、口にしやすい)
- ・その他(保存できる) 食材…梅干し、ジャム、はちみつ、スキムミルクなど

特に意識したい非常時の備え

水

3リットル×7日分

飲料水として一人あたり1日1リットルの水が必要。調理などに使用する水を含めると、1日3リットル程度備蓄したい。

薬(処方箋も)



病気のある人は常用の医薬品は余裕をもって用意しておきたい。処方箋や母子手帳のコピーを非常持ち出し袋に入れておこう。

ガスコンロ



ガスコンロの熱源は食品を温めたり、簡単な調理に必要。ボンベも多めに購入しておく。

生活用品



外出できない、店舗が利用できないことを想定して、ティッシュペーパー、ビニール袋など日用消耗品も日頃から買い置きを。

トイレ



食べる事以上に我慢がききにくいトイレ。便座にかぶせて使えるタイプや固める凝固剤など、使い方を知って備えておきたい。

地域の力で防災を!

大災害では、公的機関の救護・救援がくるまで住民同士の助け合いが必要です。地域の防災訓練に参加して、避難場所や自分の役割を確認し、家族でも非常時を想定して話し合っておきましょう。

2共助

地域や身近にいる人
同士が助け合う行動

7自助

自らを守る行動

1公助

国や
地方公共団体
による行動命を守る力、その割合は
「自助:共助:公助=7:2:1」と
考えられている。

1.自主防災組織の防災訓練に参加しよう!

災害発生時、適切な判断や行動をとるために、定期的に「防災訓練」に参加しましょう。日ごろからの顔の見える関係づくりは、災害時の「共助」に繋がります。

防災訓練の ポイント

- ・避難場所、避難所、避難経路の確認
どこに集まり、避難するかあらかじめ決めておく。避難経路が安全か事前に調べておく。
- ・地域で避難に手助けがいる方を事前に調べる
高齢者や、避難に手助けがいる方を、どのように誰が補助し移動するか決めておく。
- ・防災資器材の取り扱い方法を学び、いざというときに使えるようにしておく
タンカや発電機、簡易トイレなどの使い方を習う。

2.町を守る活動

女性防火クラブ

「自分たちの地域は自分たちで守る」を合い言葉とし、消火栓の点検や取り扱い訓練、非常食作り等、災害時に適切な対処ができるための研修や、「愛の一聲運動・高齢者宅訪問」を実施し、地域に密着した活動に取り組んでいます。



幼年・少年消防クラブ

ジュニア防災リーダーを目指して、夏休みに「防災キャンプ」を実施、災害時の行動やロープ結索を学び、冬休みには「我が家家の防災点検」として身近な防災力の向上に努めています。また、行楽シーズンには警察や女性防火クラブと協力し、「防火交通茶屋」を行い、山火事や交通事故防止を呼び掛けています。



防災士

防災士のスキルアップを行います!

現在、久万高原町には532名の防災士が誕生しています。人口割では愛媛県一位の防災士取得率です。町内では防災士会も活動しており、黒虎、災害への準備や災害時に活動できる体制を構築するため、日々知識や技術を身につけ、各地域でリーダーシップを發揮して活動できる体制を整えています。



3.家族で防災会議を

チェックポイント

- 災害時の連絡先の確認
→災害伝言板を活用できるように
- 避難経路・家族の集合場所の確認
- 家庭の役割分担(火の始末、非常持ち出し品の準備点検・近隣者の救助など)
- 応急手当の仕方

家族・知人との連絡・安否確認は?

伝言メモ・書き置き

避難所や外に出かける時には、自宅に伝言を残す。災害時には、避難所などで設置される伝言板に伝言メモを残す。

災害用伝言ダイヤル「171」を使う

災害発生で通信が難しくなった場合に提供が始まる「声の伝言板」。自宅の電話番号宛に安否を音声で吹き込む。▶下記参照

大きな地震が発生すると、電話回線が混み合いつながりにくくなります。災害時の際は各電話会社が設置する「災害用伝言ダイヤルサービス」や「災害用伝言板サービス」を利用できます。

災害用伝言ダイヤルサービス 171

忘れてイナイと覚えましょう!



マイ・タイムラインを作ろう!!

町では、上浮穴高等学校・防災班と協力して独自のマイ・タイムラインを作成しています。

「マイ・タイムライン」は災害時に一人ひとりが家族構成や地域の特性に合わせて「いつ」「誰が」「何をするのか」をあらかじめ時系列で一覧表にまとめておくオリジナルの防災行動計画です。災害の危険が迫ってきたときに落ち着いて行動ができるように、家族で自分の役割分担を考え、いざというときに備えましょう。



風水害時の「避難のタイミング」を決めておきましょう

町からの避難情報だけでなく、近くの川や浦山など周囲の環境の変化、近隣住民の様子や声掛けなどを基準にして、事前に家族や地域で避難のタイミングを話し合いましょう。

災害時要配慮者への支援について

地域の高齢者や障害のある方等には、普段から積極的に働きかけて交流を図り、必要な情報を事前に的確に把握し、支援体制を備えておきましょう。さまざまな配慮が必要な方への理解、日頃からの声かけ及び支援をお願いします。



外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方が、周囲の方に知らせる「ヘルプマーク」、周囲の方に妊婦であることを示しやすくする「マタニティマーク」などを身につけている場合には、配慮をお願いします。

※要配慮者とは

高齢者、障害者、難病患者、乳幼児、妊娠婦、外国人などの方

高齢者が多い町だからこそ
できる防災がある!
~老若男女で地域防災力アップ!!~

高齢化率が50%となった本町にとって、高齢者への対策は課題です。しかし、町にとって高齢者一人ひとりも大きな防災力です。平時は、今まで培ってきた体験と知恵を、若い人たちに伝承し、若い人々は、高齢者からの知恵を訓練や普段の生活の中で実践してもらいたい、災害発生時にはみんなで協力し、高齢者の知恵と若い人の行動力で災害を乗り越えていただきたいと思っています。町は全力で住民支援を行います。「自助」「公助」「共助」が一つ欠けても機能しません。

一緒に災害を乗り越えましょう。
久万高原町役場 危機管理室長 片岡 伸也

身に付けておきたい応急手当

まずは、落ち着くことが一番大事。
大きな災害時は救急車がかけつけられないこともあります。自分がけがをしてしまった場合、家族やまわりの人のがけがをしている場合に備えて、正しい応急手当の方法を知っておきましょう。

(資料提供／日本赤十字社愛媛県支部)

1. いざというときの応急手当

病院に行くまでに応急手当をすることで、けがや病気の悪化を防ぐことができます。

傷・出血

直接血液に触れないようビニール袋などを使用



- ガーゼやハンカチなどを出血部位にあて、出血部分をおおうように手のひら全体でしばらく圧迫(包帯を少しきつめに巻いてもよい)



- 出血がおさまったのを確認できれば、ガーゼなどを包帯で覆い固定します。

やけど



- すぐに流水で冷やす(できるだけ早く水道水など清潔な水で)



- すぐに服を脱がせてはダメ 服を着ているときは、服の上から冷やす

骨折

- 全身及び骨折部を安静にする
出血していれば止血を優先

前腕骨折の場合
□骨折部位を雑誌や木の枝、ダンボール、新聞などを使って固定する
(肘関節から指先まで)

下腿骨折の場合
(お尻からかかとの先までの副子)
ひざと足首、かかとの部分にはやわらかいものを入れる

手当のポイント

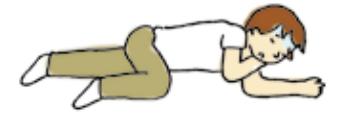
- ・骨折の状況を確認※皮ふの変色、変形、腫れ、骨が飛び出しているか確認する
- ・包帯は血行を妨げない程度に

- 変形した部分を元にもどしてはダメ



寝かせ方

本人の希望する楽な姿勢で安静にすることが大事。
本人に聞くことができないときは傷病者を横向きに寝かせ、上側の手の甲に顔を乗せ、上側のひざを約90度曲げ後ろに倒れないようにする。
(窒息しないために有効な回復体位)



2. 命をつなぐ救命処置

けがや病気の中で最も重篤で緊急を要するのは、心臓や呼吸が止まってしまった場合。その場に居合わせた人が、救急隊が到着するまでに心肺蘇生やAEDを用いた救命処置をすることで命を救える可能性は高くなります。

倒れている人を発見したら

1 意識の確認

「大丈夫ですか」と声をかけながら、肩をかるくたたく。
反応がなかったり鈍い場合は、協力者を呼び、119番通報とAEDの手配を依頼。

2 呼吸をみる

胸部と腹部の動きを観察する。

3 胸骨圧迫

- 普段どおりの呼吸をしていないか迷う場合は、傷病者の胸の真ん中(胸骨の下半分)に、片方の手のひら基部を置き、その上にもう一方の手を重ねる。
- 両肘をのばし、垂直に体重をかけて胸骨を約5cm(成人)押し下げる。
- 手を胸骨から離さず、肘をのばしたまま速やかに力をゆるめる。毎分100~120回のテンポで、絶え間なく圧迫する。
(人工呼吸ができるようであれば、30回の圧迫後人工呼吸2回行って也可)



AEDの使い方

AED(自動体外式除細動器)は、心臓がけいれんし、血液を全身に流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった傷病者の救命率を向上させるので、ためらわずに行動することが重要です。

1 電源をON

AEDが到着したら電源を入れる。
フタが開いたら電源が入るAEDもある。



2 装着

音声メッセージにしたがって、電極パッドを胸に貼る。
※水ぬれ、貼り薬等がないか確認する。あった場合は水分をタオル等で拭き取り、貼り薬をはがす。



3 作動

心電図の解析が始まったら心臓蘇生を一時中断する。「電気ショックが必要です」「離してください」の指示がでたら周囲を確認しショックボタンを押す。
電気ショック後は、直ちに胸骨圧迫を再開する。

AEDを設置しています!



緊急事態に備えて、自分の職場や通勤途中のどこにAEDがあるか普段から知っているかもしれません。



赤十字「WEB CROSS 電子講習室」について

日本赤十字社には、緊急時や災害時に人命を救う方法や、健康で安全に暮らすための知識と技術を学ぶためのウェブサイトがあります。

このサイトでは、動画やクイズを利用して、「手当の基本」、「事故防止」、「介護技術」などを学ぶことができます。

WEB CROSS
電子講習室



住民の安心・安全のため、全職員が普通救命講習を受講しています。
もっと詳しく応急手当を学びたい方は消防署・救急係まで



ひなんばしょ 避難場所への避難ポイント

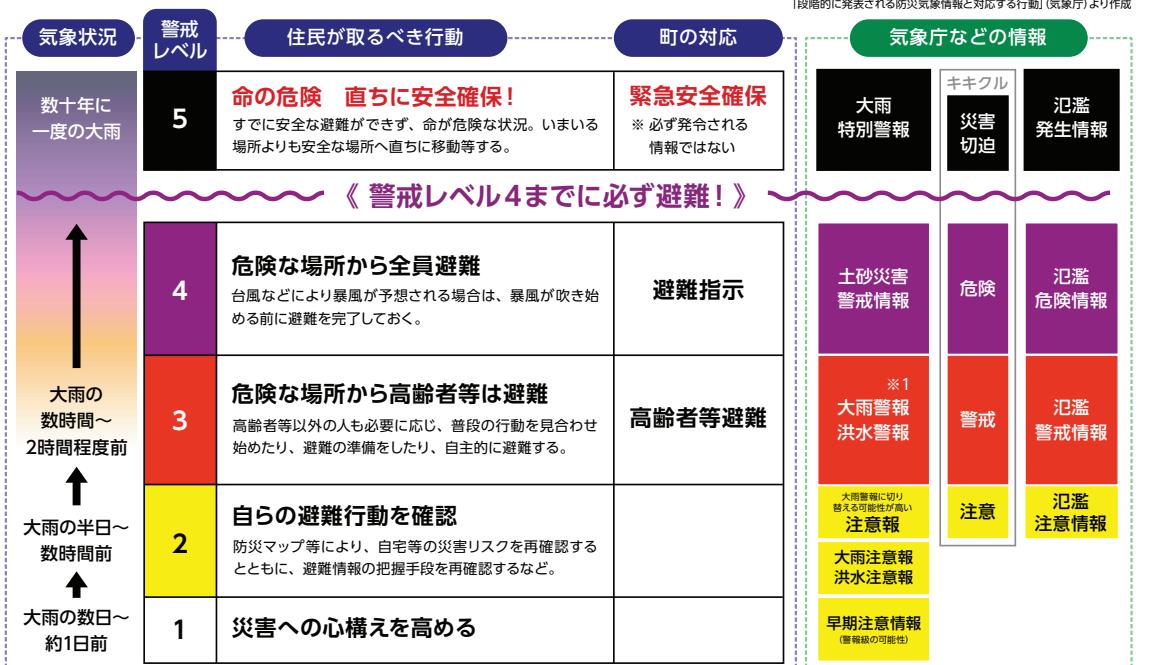
災害が発生し、家屋内にとどまることが危険な状態になった場合、速やかに避難します。避難が遅れると、命に関わります。特に高齢者や子どものいる家庭は、早い段階から避難するようにしましょう。

1. 避難の判断とタイミング

避難情報には、久万高原町が出す避難情報と、気象庁・愛媛県が出す防災気象情報があります。

これらの情報に注意し、段階に合わせた適切な行動をとりましょう。

警戒レベルを5段階で示していますが、この順番通りに発令されるとは限りません。高齢の方など避難に時間がかかる方は警戒レベル3、全員が警戒レベル4までの避難を目指しましょう。



2. 避難時のポイント

避難する時は、自宅から火災が発生しないよう、火の元には細心の注意を払うこと。また災害時の屋外は危険なので、安全に避難できるいくつかの道順や方法を確認しておきましょう。

避難時のポイントは

- 軍手をして、ヘルメット(防災ズキン)をかぶる
- 非常持ち出し袋を背負う ※両手がつかえるように
- 貴重品を家に残さない
- ケガをしないよう長袖・長ズボン
- 外出中の家族のために、避難先を書いたメモを残す

災害時の情報収集方法

1. ラジオ

電池式や手回し充電できる物があり、停電した場合でも使用できる。

2. SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

安否確認や救助要請、物資提供の呼びかけなど、情報伝達に活用できる※嘘や誤情報には注意が必要。

3. 緊急速報メール(エアメール)

気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報などを発信。

4. インターネットの特設サイト

行政機関の災害対策ページなどから現状の情報収集ができる。

久万高原町からの避難情報は

- 住居が倒壊する危険があるとき
 - かけ崩れ、地滑り、土石流などの恐れがあるとき
 - 近隣で火災が発生し、延焼の恐れがあるとき
 - 状況から避難の必要があると判断したとき
- 避難が必要な時は、防災行政無線や消防団車両を利用してお知らせします。



避難所、避難地一覧

久万地区	住所	連絡先
明神小学校	東明神甲698-1	21-1058
創作館	西明神315	21-2248
入野福祉館	入野277	21-1744
久万中学校	久万600	21-0013
久万分館	久万483	21-0236
久万町民館	久万188	21-0139
産業文化会館	久万188	21-2061
松山市農協久万支所	久万1416	21-1245
久万小学校	上野尻甲846	21-1122
上浮穴高等学校	上野尻甲486	21-1205
野尻分館	上野尻甲190	21-1889
B&G海洋センター	菅生2-1644-1	21-2808
久万公園グラウンド	菅生2-1644-1	避難地
畠野川小学校	上畠野川甲521-1	41-0203
ふるさと旅行村	下畠野川乙488	41-0711
直瀬住民センター	直瀬甲2881-1	31-0453
直瀬小学校	直瀬甲3974-3	31-0040
下直瀬ふれあい館	直瀬甲5104	31-0452
ほたる交流館	二名甲291-1	
二名体育馆	二名甲2361	
父二峰小学校	露峰甲364	21-1633
落合ふれあい館	露峰甲2519-4	21-2190
道の駅「天空の郷さんさん」	入野1855-6	21-3400
ささゆり荘	菅生2-626	21-0083
久万の里	菅生3-580-24	21-1000
サマリアの家	上野尻甲623-2	21-2233
メサイア	上野尻甲535	21-3383
シオンの家	上野尻甲535	21-0635
ぶどうの樹	上野尻甲535	21-1677

面河地区	住所	連絡先
前組分館	前組1773	58-2853
相の峰分館	相の峰342	58-2489
笠方分館	笠方1923-1	58-2745
面河小学校	渋草2314	58-2043
面河住民センター	渋草2431	58-2111
城山分館	本組956	58-2842
中組分館	中組2424	58-2798
若山分館	若山703-1	58-2675
おもご高齢者生活支援ハウス	渋草2310	50-1833

美川地区	住所	連絡先
美川南分館	日野浦3376	
美川農村環境改善センター	上黒岩2923-1	56-0211
美川小学校	大川4333	56-0693
美川中学校	上黒岩2890	56-0134
道の駅「みかわ」	上黒岩2840-1	56-0330
黒藤川分館	黒藤川1086	56-0834
二箇分館	黒藤川6332	57-0938
仕七川小学校	東川207-1	57-0381
東川健康増進センター	東川4900-1	57-0382
社会福祉協議会本所	上黒岩2920-1	56-0750

柳谷地区	住所	連絡先
柳谷小学校	柳井川3542	54-2115
柳井川集会所	柳井川786-2	54-2160
ふるさと創造の館こかげ	柳井川934-1	54-2314
下四組集会所	西谷11748	
西谷分館	西谷10203-1	55-0022
古味多目的施設	西谷3440	
中津分館	中津4726	54-2759
旭健康増進センター	中津4346	54-2947
社会福祉協議会柳谷支所	柳井川846	54-2941

自分や家族にとって重要な場所は、本冊裏表紙に書き出しておきましょう。

いざというときの連絡先

□ 消防(火災・救急・救助) 119
□ 警察(緊急) 110

□ 災害用伝言ダイヤル 171

施設名	所在地	電話
久万高原町役場(災害対策本部)	久万212	21-1111
久万高原町消防本部・消防署	下野尻甲33	21-2411
久万高原町消防署美川支署	上黒岩2923-1	56-0303
久万高原警察署	久万542-4	21-0110
【国道】国土交通省松山河川国道事務所松山第一国道維持出張所		089-956-0326
【県道】久万高原土木事務所	久万571-1 (建て替え中仮庁舎 久万190-1)	21-1210
【電力】四国電力送配電(株)		089-941-6152
		※停電情報【フリーダイヤル】0120-410-570

医療機関

施設名	所在地	電話
久万高原町立病院	久万65	21-1120
直瀬クリニック	直瀬甲2888-1	31-0011
畠野川クリニック	下畠野川甲370-2	41-0020
父二峰診療所	露峰甲415-2	21-1637
うつのみや内科	久万206-5	21-3353
面河診療所	渋草2474	58-2016
みかわクリニック	上黒岩2920	56-0908
吉村内科	柳井川849-2	54-2050

役場・支所

施設名	所在地	電話
久万高原町役場	久万212	21-1111
面河支所	渋草2431	58-2111
美川支所	上黒岩2923-1	56-0211
柳谷支所	柳井川950	54-2121

※災害直後は被災地への電話が殺到するため、つながりづらくなります。被災地内の緊急電話がスムーズに行われるよう、不急な電話やリダイアルを控え、暫く経ってからおかけ直しください。

わが家の避難場所連絡先リスト

家族全員が分かるような集合場所を設定し、書き込んでおきましょう。

避難場所	家族が離ればなれになった時の集合場所		
家族の名前	連絡先(勤務先・学校など)	携帯番号	備考
緊急連絡先	電話番号	ご近所さんのお名前	電話番号
病院()			
ガス会社			
電気会社			
水道			

久万高原町 総合防災マップ

企画・発行 久万高原町総務課 危機管理室
上浮穴郡久万高原町久万212番地
TEL (0892) 21-1111
FAX (0892) 21-2860
協力機関 愛媛大学防災情報研究センター
編 集 株式会社乙媛印刷社
令和7年2月発行

[ハザードマップ基図について]
町内の基図はGEOSPACEを使用しています。
[Copyright(c)NTTインフラネット All Rights Reserved]
町外の基図は国土地理院の地図データを使用しています。「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)及び数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)を使用した。(承認番号 平29情使、第1213号)」